

株式会社SIGHT 代表取締役社長 の と たけし  
能登 剛史 氏

## 次世代を担う子どもたちのために 感動で世の中を動かしていきたい



### PROFILE

1973年秋田県生まれ。高校生で初渡米し、18歳でニューヨークへ留学。帰国後、会社勤めの傍ら地域づくりや環境問題などのボランティア活動を経験。2001年に現代よさこいの産みの親、国友須賀氏と出会い、共鳴する仲間と「にいがた総おどり祭」を立ち上げ。2002年、新潟商工会議所と新潟総踊り祭実行委員会を設立し、副会長に就任する。2003年、株式会社SIGHTを設立。2012年、第6回安吾賞・新潟市特別賞受賞。2013年、「アート・ミックス・ジャパン」同委員会副会長、総合プロデューサー就任。2020年、ラジオパーソナリティを務める番組「アートミックスジャパンRADIO」を開始。2021年、初監督作品となる映画「EPISODE」、2022年に「EPISODE 2」が公開。

オールジャンルの踊りの祭典「にいがた総おどり祭<sup>まつり</sup>」、日本文化の祭典「アート・ミックス・ジャパン (ART MIX JAPAN)」などを企画・プロデュースする株式会社SIGHT。さまざまなプロジェクトを通して、感動あふれる社会を創造したいという能登社長に、お話を伺いました。



株式会社SIGHT

〒950-0088

新潟市中央区万代1丁目6番1号

バスセンタービル4階

TEL : 025-383-6688

<https://sight.inc/>



“にいがた総おどり祭”が目指すのは、1000年先まで残るお祭りになること。そのために今何をするべきかを考えて活動しています

## 地域の文化、魅力を守りたい。 日本の伝統芸術を集めた祭典へ

文化コンテンツ事業を行う株式会社SIGHTは2003年に創業。「全くのゼロの状態から2002年に第一回“にいがた総おどり祭”の開催を実現し、1000年続く祭りを作るという信念のもとに、継続して運営するために当社を立ち上げました」と語る能登社長。その10年後には、事業のもう一つの顔となる「アート・ミックス・ジャパン(以下、AMJ)」をスタートさせる。「総おどりを通してさまざまなお祭りや交流の中で、祭りや伝統芸能の存続が危ぶまれている地域がたくさんあることを知りました。地域の文化、魅力が失われていくのを何とかしたいと考えたときに、日本の伝統芸術が一堂に会するAMJのアイデアが浮かんできました」。

## 目先のことにとらわれず 次世代へ繋ぐ活動を積み重ねる

事業を続ける上で大切にしているのが、“次世代のために感動のある祭り、イベントを作る”ということ。「総おどりを始めたときから、教育の中に文化という要素をいかに取り込んでもらうかを考えて活動してきました。例えば小学生たちに踊りを発表する機会を作ったり、大学でも授業を通して新潟の踊りの文化を学んでもらうなど、子どものときから地域を学ぶ、触れる機会を提供してきたつもりです。こうしたことも、総おどりやAMJが定着した理由の一つではないでしょうか」。

また、総おどりの立ち上げから実行委員会として共に歩んできた新潟商工会議所について、「民間の人たちが何かをやろうとしたときに、ノウハウ



にいがた総おどり祭に携わる人や伝統文化に取り組む人などをフォーカスし、インタビュー映像を中心に展開するドキュメンタリー映画「EPISODE」[EPISODE 2]を制作。好評だったことから、現在次回作を準備中。

や経済的な情報を提供してくれる商工会議所の存在は非常に大きい。実際に最初は何のノウハウもなかった我々の想いや志を具現化する手助けになってくれたし、それは今も続いていると思います」と能登社長。さらに商工会議所が介在することで、補助金の取得もスムーズに行えたという。

## 新しい媒体にもチャレンジ。 世界中から人が集まる新潟に

近年はコロナ禍によるイベントの中止もあったが、文化に向き合う人たちに光を当てたドキュメンタリー映画を制作し、好評を得た。そして去年の総おどりに引き続き今年4月にAMJもようやくフル開催される。「2021年の総おどりは海外16カ国の人たちが映像で参加してくれました。今後新潟で開催し続けながら、世界中の人が参加できる仕組みづくりをしていきたい。AMJに関しては、さまざまな伝統芸術に携わる方をラジオ番組でも紹介しているので、若い人たちに知っていただくきっかけになればと思います」。イベントの維持、継続とともに、映像や音楽制作、ラジオなど新しい媒体にもチャレンジしながら、世界中から人が集まる“文化大国・新潟”を目指していく。



アート・ミックス・ジャパン2023は、20を超える舞台公演を企画。5月に開催されるG7新潟財務大臣・中央銀行総裁会議を記念し、Noismの公演リハーサル風景を特別公開するほか、踊りや和楽器などを発表するAMJ市民ステージも行われる。